

1日目 11月24日(金) 第1会場 (5F 小ホール1)

開会式

8 : 55 - 9 : 00

優秀演題候補セッション

9 : 00 - 10 : 15

座長：高嶋 博 (鹿児島大学 神経内科・老年病学講座)

中山 優季 (東京都医学総合研究所 社会健康医学研究センター 難病ケア看護ユニット)

優-1 筋萎縮性側索硬化症患者におけるコミュニケーション手段：
病時期に応じた支援と利用状況に関する考察

井村 保 (中部学院大学看護リハビリテーション学部)

優-2 神経筋疾患専門病院における退院支援介入患者の在院日数について
—長期入院を予測するため入院経路と退院先から考える—

花井亜紀子 (国立精神・神経医療研究センター病院 医療連携福祉相談部)

優-3 患者主体のクラウド型患者情報共有システムにおける神経難病患者の
コミュニケーション機能、オンライン診療機能の利用実態の検討

上條 祐衣 (信州大学医学部 脳神経内科、リウマチ・膠原病内科)

優-4 日本神経学会会員を対象とした移行医療アンケート調査

齊藤 利雄 (日本神経学会小児-成人移行医療対策特別委員会)

優-5 当センターにおける医療的ケアの自然史と呼吸ケアについて
—30歳以上 DMD 患者45例からの検討—

寄本 恵輔 (国立精神・神経医療研究センター病院)

優-6 筋萎縮性側索硬化症患者における高用量モルヒネの使用状況と背景因子

池田 桂 (東京都立病院機構東京都立神経病院 脳神経内科)

優-7 筋萎縮性側索硬化症 (ALS) の在宅療養者における情動調節障害の保有状況及び
治療介入の実態

金丸 恭子 (京都光華女子大学健康科学部看護学科)

優-8 難病・希少疾患検索システムのための言語資源データ作成：
症例報告を用いたコーパス作成

土肥 栄祐 (国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第3部)

理事長講演

10 : 20 - 11 : 00

座長：吉良 潤一（国際医療福祉大学福岡薬学部薬物治療学講座）

これから学会の目指すこと

望月 秀樹（大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学）

ランチョンセミナー1

12 : 10 - 13 : 00

座長：船戸 道徳（長良医療センター 神経小児科）

LS-1 脊髄性筋萎縮症と多職種連携

井上 賢治（滋賀県立小児保健医療センター 小児科）

共催：中外製薬株式会社

大会長講演

13 : 50 - 14 : 20

座長：犬塚 貴（岐阜市民病院 脳神経内科）

死を望む人に私達は何をすべきか 若い医療者に何を伝えるべきか

下畑 享良（岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経内科学分野）

特別講演 「治療と仕事の両立支援に関する講演」

14 : 40 - 15 : 30

座長：青木 正志（東北大学大学院医学系研究科 神経・感覚器病態学講座 神経内科学分野）

原田 幸子（福岡県難病医療連絡協議会）

治療と仕事の両立支援をめぐる行政の取組みについて

立原 新（厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課 治療と仕事の両立支援室）

神経難病における両立支援外来の意義

山徳 雅人（聖マリアンナ医科大学 リハビリテーション科）

難病医療の最前線1

15 : 40 - 16 : 20

座長：北野 晃祐（村上華林堂病院）

最前線-1 神経難病に対するニューロリハビリテーション

角田 亘（国際医療福祉大学医学部 リハビリテーション医学教室）

1日目 11月24日(金) 第2会場 (10F 大会議室1001)

基礎から学ぶ難病医療 1

11:10 - 11:50

座長：立石 貴久 (久留米大学医学部 呼吸器・神経・膠原病内科)

基礎 - 1 難病の災害対策アップデート

中根 俊成 (富山大学学術研究部医学系 脳神経内科)

ランチョンセミナー 2

12:10 - 13:00

座長：荻野美恵子 (国際医療福祉大学医学部医学教育統括センター 脳神経内科/国際医療福祉大学市川病院 神経難病センター)

LS- 2 ALSの呼吸管理 ～ ALS診療ガイドライン2023：非侵襲的人工換気(NIV)を中心に～

藤田 拓司 (拓海会 神経内科クリニック)

共催：株式会社フィリップス・ジャパン

基礎から学ぶ難病医療 2

15:40 - 16:20

座長：花井亜紀子 (国立精神・神経医療研究センター病院 医療連携福祉相談部)

基礎 - 2 訪問看護師の役割 ～求められてなんぼの在宅介護～

原田さをり (大正通りクリニック 訪問看護)

1日目 11月24日(金) 第3会場 (10F 大会議室1002)

ランチョンセミナー 3

12:10 - 13:00

座長：小野賢二郎（金沢大学 脳神経内科）

LS-3 睡眠障害の観点からパーキンソン病患者の QOL を見直す

鈴木 圭輔（獨協医科大学 脳神経内科）

共催：武田薬品工業株式会社

市民公開講座 「筋萎縮性側索硬化症（ALS）－新たな治療・ケアに向けて－」

15:00 - 17:00

総合司会：長野 清一（大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学）

ALS における栄養の特別な意味

漆谷 真（滋賀医科大学 内科学講座 脳神経内科）

ALS のリハビリ－深呼吸と強い咳を保つ－

寄本 恵輔（国立精神・神経医療研究センター病院 身体リハビリテーション部）

新しい診療ガイドラインおよび新規治療法開発について

青木 正志（東北大学大学院医学系研究科 神経・感覚器病態学講座 神経内科学分野）

ALS における遺伝子治療の現状と将来

長野 清一（大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学）

主催：日本難病医療ネットワーク学会